

LS500/LS500h "F SPORT PARTS (MODELLISTA)"

フロントウイングスポイラー 取付要領書

品番 D2531-54810-XX

設定型式: VXF5A5#-AEUQT/GVF5#-AEVQH

設定グレード: 全車

このたびは、モデリスタ商品をお買い上げ頂きましてありがとうございます。
本書は、フロントウイングスポイラーの取付要領について記載してあります。
取り付け前に必ずお読み頂き、正しい取り付けを行なって下さい。

取り付け上の注意事項

- 取り付ける前に車両に傷がついていないか点検して下さい。
- エンジンがかかっている状態では絶対に作業を行なわないで下さい。
- 車両部品の取り外しに際して、紛失や混乱がない様に部品ごとに整理して、復元する際、間違えない様に配慮して下さい。また、部品に傷を付けたりしない様に取り扱いに注意して作業を行なって下さい。
- 本書で指示した部品以外は、取り外さない様に注意して下さい。
- 商品の仮合せ時等においては、マスキングテープ等で車両側への傷付き防止策を行なった上で実施下さい。
- フロントウイングスポイラーを取り付ける部分の汚れ、ゴミ、ホコリをウェスで拭き取って下さい。
- エンドモール(両面テープ付き)・両面テープを貼り付ける部分は、必ず脱脂して下さい。脱脂作業を怠ると両面テープを接着しても剥がれる場合があります。
- 両面テープの接着力促進剤として、必ず両面テープ用プライマーを塗って下さい。
(PACプライマーK500を本品に添付)
- 重要** プライマーの効力を発揮させる為、塗布後、常温で10分間以上放置し乾燥させて下さい。
- 重要** 両面テープは、外気温が15℃以下になると接着力が低下しますので、両面テープ及び被接着面をドライヤー等で温めてから貼り付け作業を行なって下さい。
- 両面テープのプライマーは、特に白色塗装面を黄変させますので必ず塗装面をマスキングし、はみだしたプライマーは、アルコール等で完全に拭き取って下さい。
- ボディーコートが塗布されている車両は塗装用コンパウンドでボディーコートを剥離して下さい。(必ずマスキングし、なるべく細かい番手で行なう。) ボディーコートが塗布されている車両は脱脂作業を行なっても、プライマーの接着力促進効果を十分に発揮できない場合があります。ボディーコート除去後は、アルコール等で脱脂をきちんと行なって下さい。
- 重要** 両面テープの圧着を十分に行なって下さい。500kPa (5kgf/cm²) 以上
- 重要** フロントウイングスポイラー固定用のビス本締めは両面テープ貼り付け後3時間以上放置後行なって下さい。

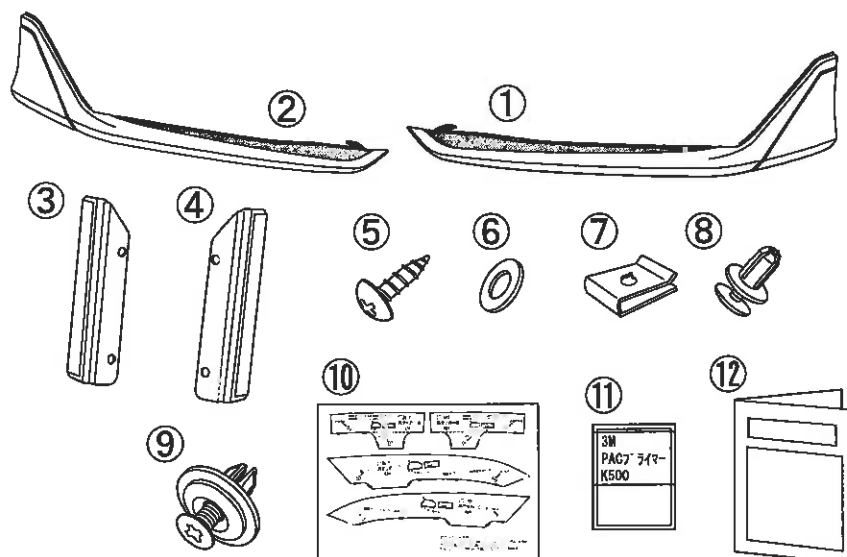
取り付け完了後の点検・注意事項

- フロントウイングスポイラーが、車両バンパーに確実に共締めされているか点検して下さい。
- 両面テープの全ての離型紙が剥がされ、確実に圧着されているか点検して下さい。
- 取り付け完了後、フロントウイングスポイラー及び車両部品に傷がついていないか点検して下さい。
- 取り付け完了後、最低3時間は強い力をかけたり、雨等で濡れない様注意して下さい。
(両面テープの剥がれ、車両バンパーとフロントウイングスポイラーとの間に隙間が発生する恐れがあります。)



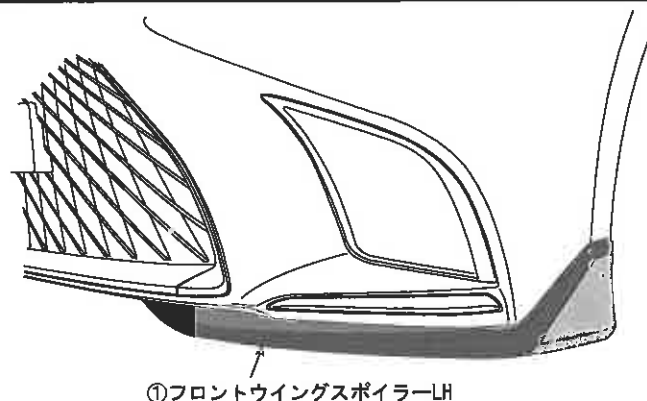
アドバイス…この取付要領書では、スピーディーに安全な作業をして頂く上で知っておいて頂きたい事を左図マークで表示しております。

構成部品



No.	品 名	個数
①	フロントウイングスポイラー-LH	1
②	フロントウイングスポイラー-RH	1
③	インナー-LH	1
④	インナー-RH	1
⑤	トラスタッピングスクリュー-M4×12	4
⑥	ワッシャー-M4	4
⑦	Jナット-M4	4
⑧	クリップ	2
⑨	スクリベット	6
⑩	穴あけステッカー	1
⑪	PACプライマー-K500	1
⑫	取付要領書	1

取り付け概要

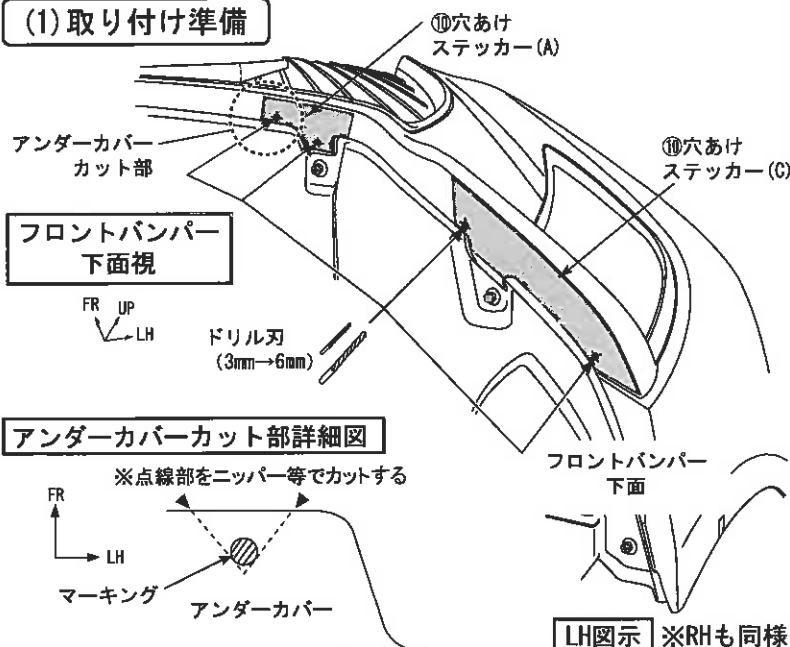


①フロントウイングスポイラー-LH

※本書は車両左側で説明しています。右側も同様に作業を行なって下さい。

取 付 手 順

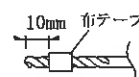
(1) 取り付け準備



1. フロントバンパー下面図示位置に⑩穴あけステッカーを貼り付ける。
(2カ所)
2. ⑩穴あけステッカーの穴あけ位置にドリルで下穴φ3mm、正規穴φ6mmの順に穴を開ける。
(4カ所)
3. その後、⑩穴あけステッカーを剥がし、穴まわりに出来たバリを取り、きれいに整える。

アドバイス

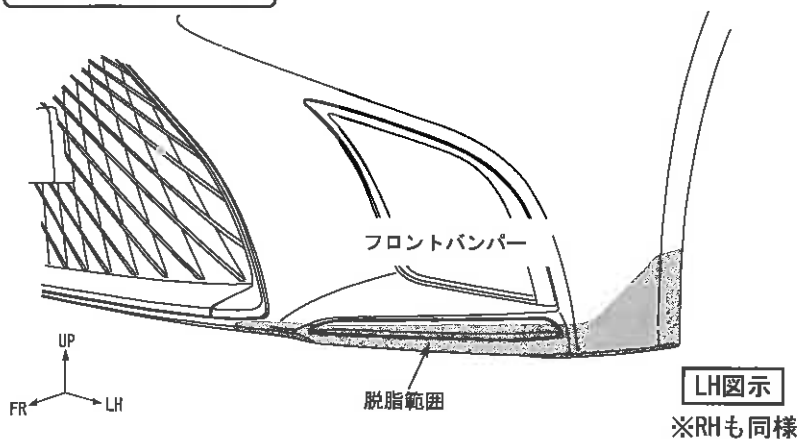
- ・突き抜け防止の為、ドリル先端から10mmのところ布テープを巻き付けて下さい。



4. 図示○部の穴位置を裏側のアンダーカバーにマーキングし、図示のようにカットする。
(1カ所)

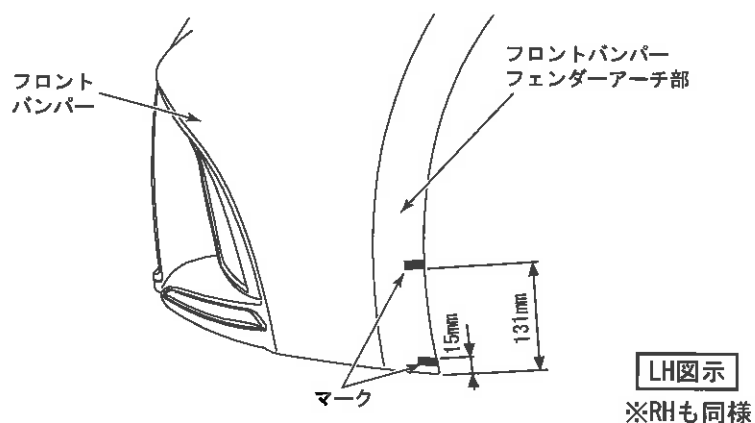
LH図示 ※RHも同様

(2) 取り付け準備



1. 左図 ■部を脱脂する。

(3) 取り付け準備



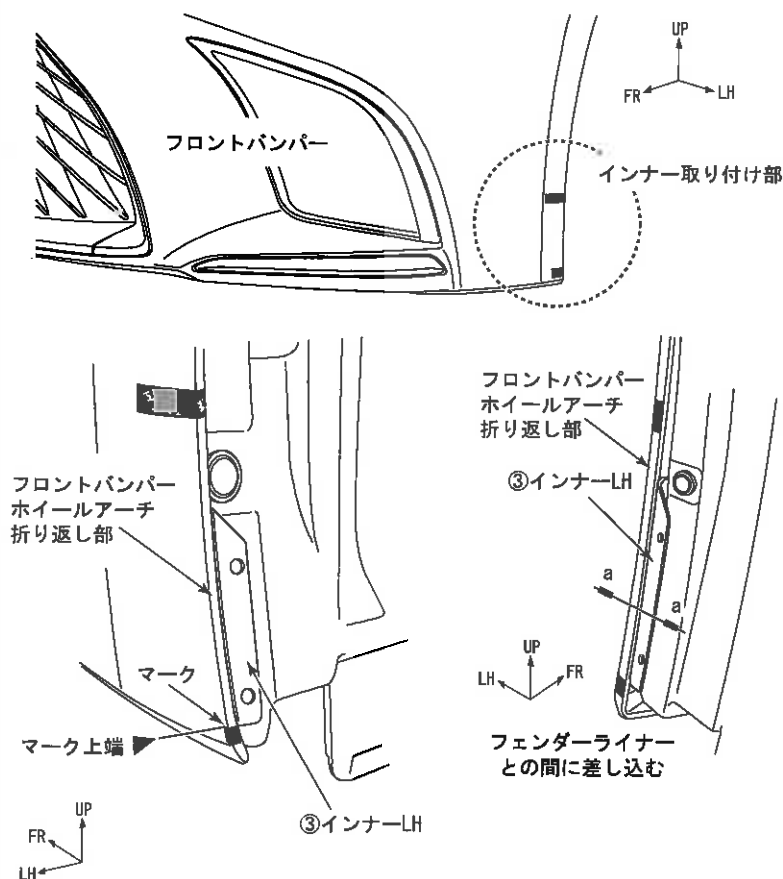
1. 左図参考寸法に従い、フロントバンパーフェンダーアーチ部にマスキングテープでマークする。



アドバイス

- ・左図寸法を参考に、左右のバランスを考慮して合わせ、マークしてください。

(4) 取り付け準備



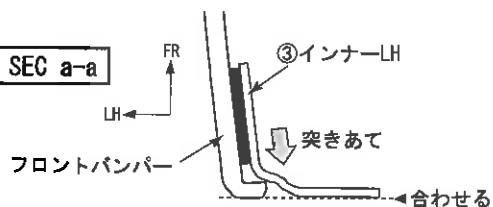
1. ③インナーLHをフロントバンパーホイールアーチ折り返し部の取り付け部に図示のようにあてがい、取り付け位置及び、両面テープ接着範囲の確認をする。



アドバイス

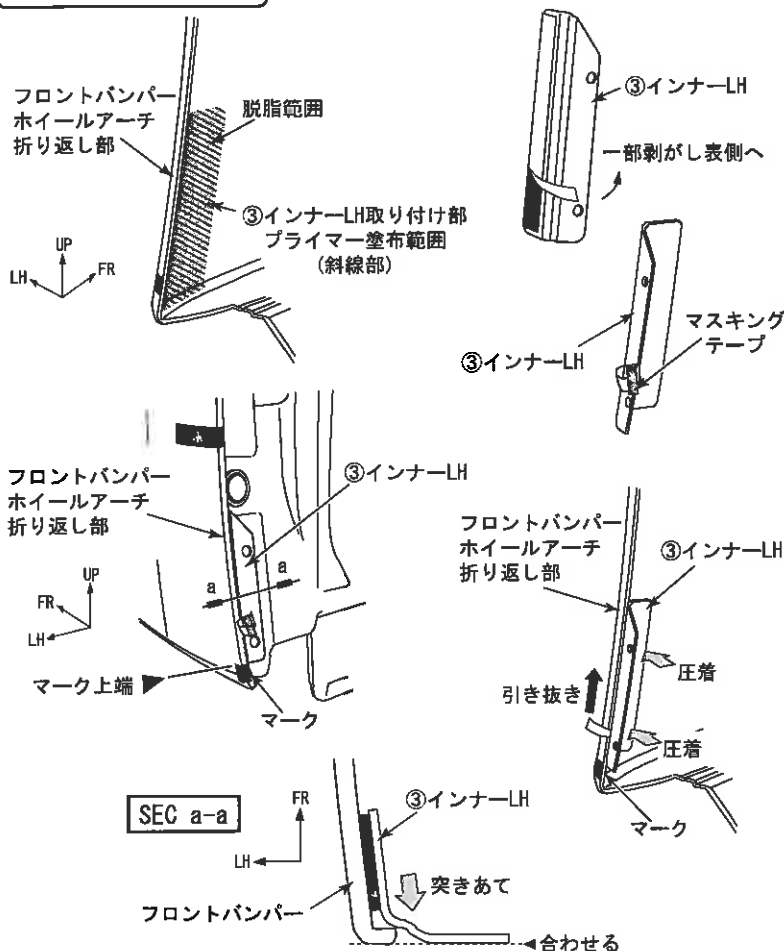
- ・両面テープ接着範囲へは後の工程でプライマーを塗布します。必ず位置確認を行なって下さい。

SEC a-a



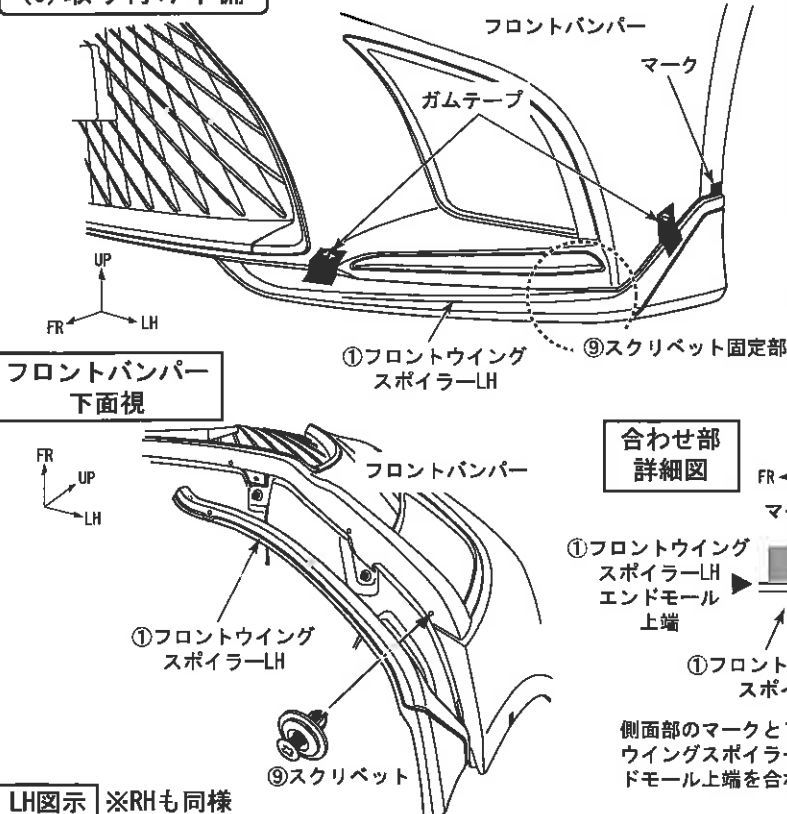
LH図示 ※RHも同様

(5) 取り付け準備



LH図示 ※RHも同様

(6) 取り付け準備



LH図示 ※RHも同様

1. 左図 ■部を脱脂する。
2. 両面テープ貼り付け部(左図斜線部)に①PACプライマー-K500を塗布する。
3. ③インナー-LHの両面テープ離型紙を一部剥がし、表面に折り返してマスキングテープで貼り付ける。

アドバイス

- ・①PACプライマー-K500は特に白色塗装面を黄変させますので、マスキングするか、はみ出したプライマーは、アルコール等で拭き取って下さい。
- ・①PACプライマー-K500は①フロントウイングスポイラー取り付け時に再使用します。揮発性が高いので、速やかに袋に戻し揮発を抑えて下さい。
- ・①PACプライマー-K500塗布後は、常温で10分間以上放置し乾燥させて下さい。

4. ③インナー-LHをフロントバンパーホイールアーチ折り返し部の取り付け部に図示のようにあてがい、両面テープ離型紙を図示の方向へ引き抜きながら圧着する。
5. フロントバンパーホイールアーチ折り返し部下側のマーク(③インナー-LH位置決め用)を剥がす。

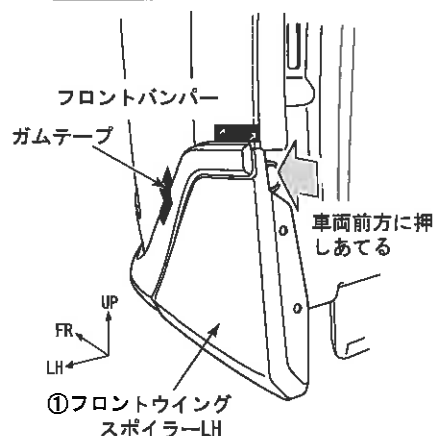
アドバイス

- ・両面テープの圧着力は500kPa (5kgf/cm²)以上で行なって下さい。

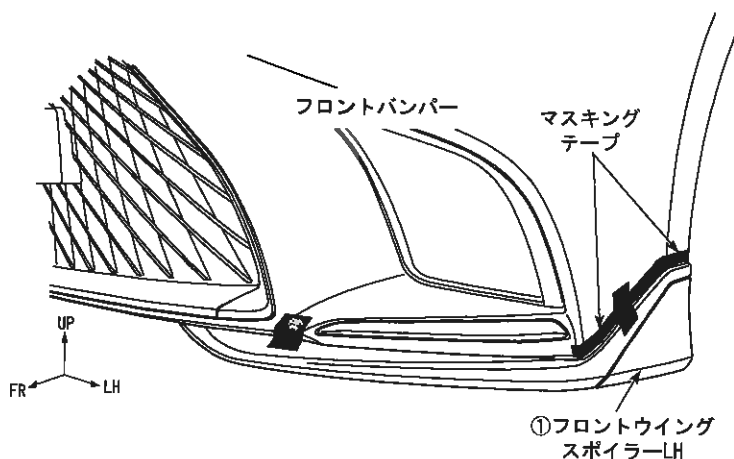
重要

5. 浮き、剥がれ、傷等が無い事を確認し、再圧着する。

ホイールアーチ部詳細図



(7) 取り付け準備

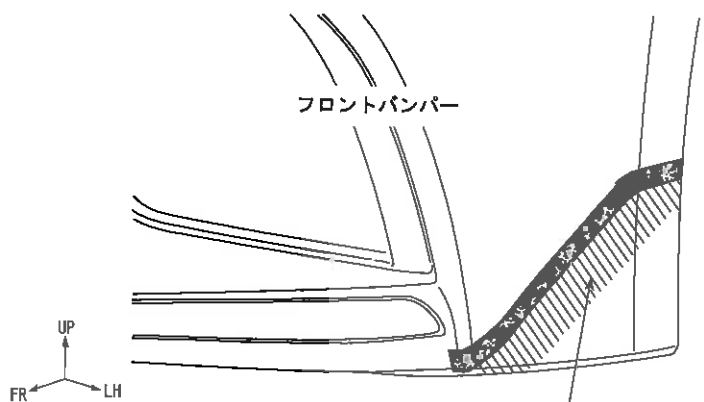


LH図示

※RHも同様

1. プライマー塗布の為に、①フロントウイングスポイラーLHの上部に貼り付けてあるエンドモール上端に合わせてマスキングテープでマスキングする。
2. ①フロントウイングスポイラーLHを一旦取り外す。

(8) 取り付け準備



LH図示

※RHも同様

プライマー塗布範囲
20mm均一幅で塗布

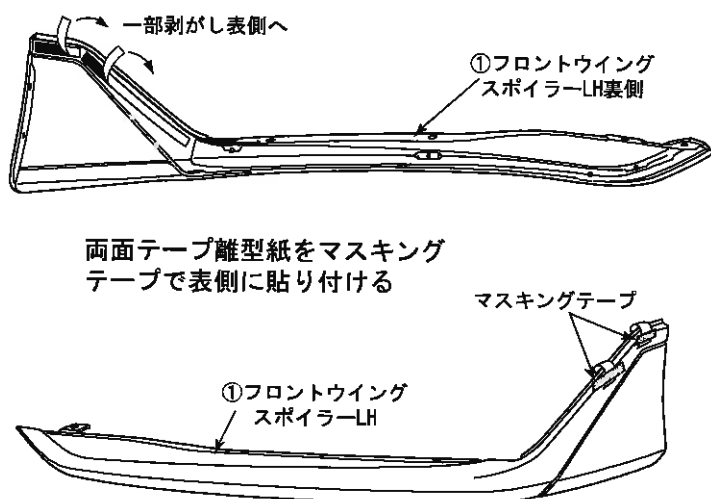
1. 両面テープ貼り付け部(左図斜線部)に①PACプライマーK500を塗布する。



アドバイス

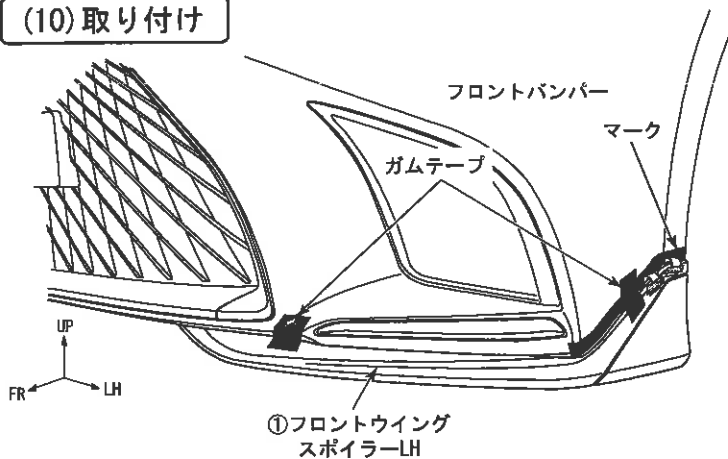
- ・①PACプライマーK500は特に白色塗装面を黄変させますので、マスキングするか、はみ出したプライマーは、アルコール等で拭き取して下さい。
- ・①PACプライマーK500塗布後は、常温で10分間以上放置し乾燥させて下さい。
- ・ボディーコート処理されている車両は、マスキングをして両面テープ貼り付け部を塗装用コンパウンドで除去して下さい。

(9) 取り付け準備

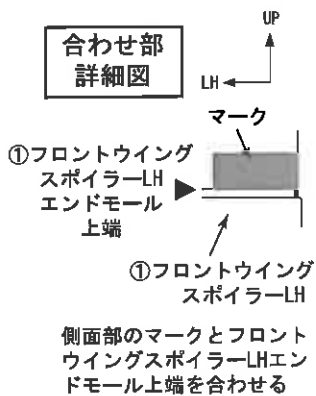


1. ①フロントウイングスポイラーLHの両面テープ離型紙を一部剥がし、表面に折り返してマスキングテープで貼り付ける。

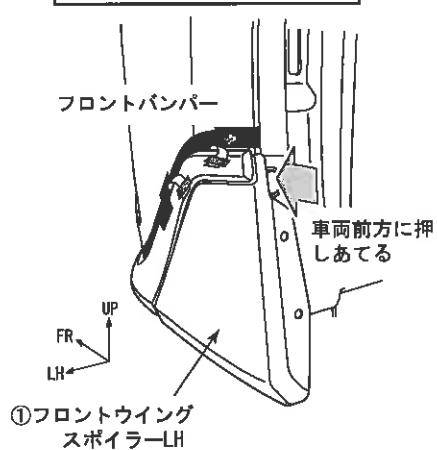
(10) 取り付け



合わせ部 詳細図



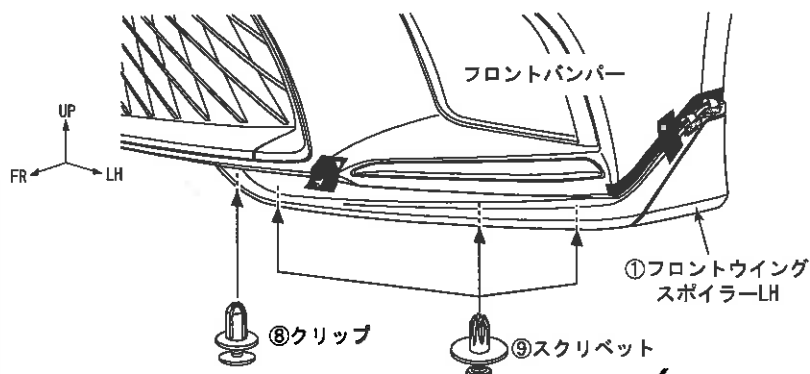
ホイールハウス部詳細図



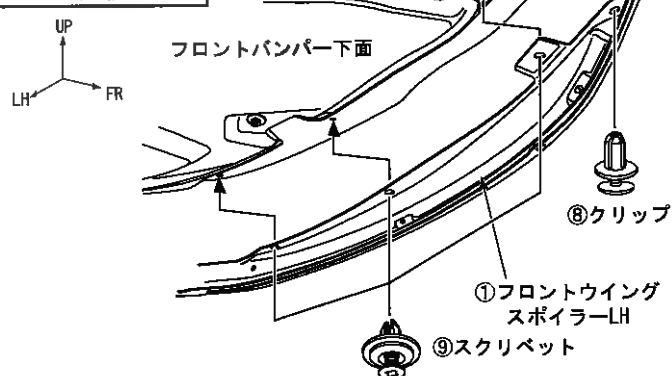
LH図示 ※RHも同様

- ①フロントウイングスポイラーLHをフロントバンパーフェンダーアーチのマーク位置に合わせて仮あてをし、ガムテープで仮固定する。
その際、フロントバンパーホイールアーチ折り返し部を車両前方へ押しあてて位置決めする。

(11) 取り付け

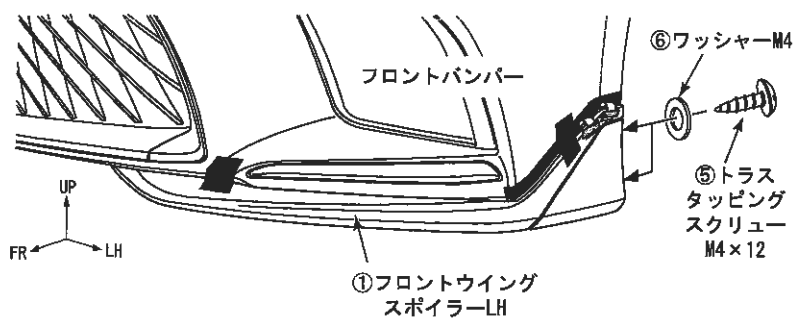


フロントバンパー 下面視

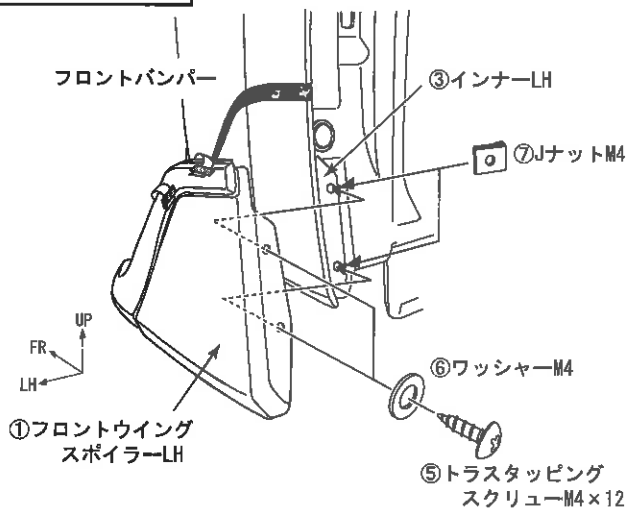


- ①フロントウイングスポイラーLH下面、車両中央寄りを⑧クリップで固定する。
(1カ所)
- ①フロントウイングスポイラーLH下面、車両外側寄りを⑨スクリベットで固定する。
(3カ所)

(12) 取り付け



ホイールアーチ部詳細図

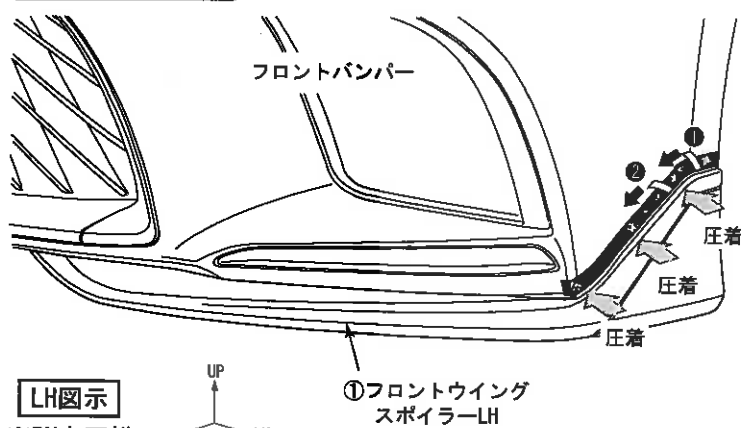


LH図示

※RHも同様

1. フロントバンパーフェンダーアーチ部へ取り付けした③インナーLHの穴位置に合わせ、⑦JナットM4を差し込みながら、⑥ワッシャーM4と⑤トラスタッピングスクリューM4×12で①フロントウイングスポイラーLHを仮固定する。(2カ所)

(13) 取り付け



LH図示

※RHも同様

1. 両面テープ離型紙を図示①～②の順に引き抜きながら圧着する。



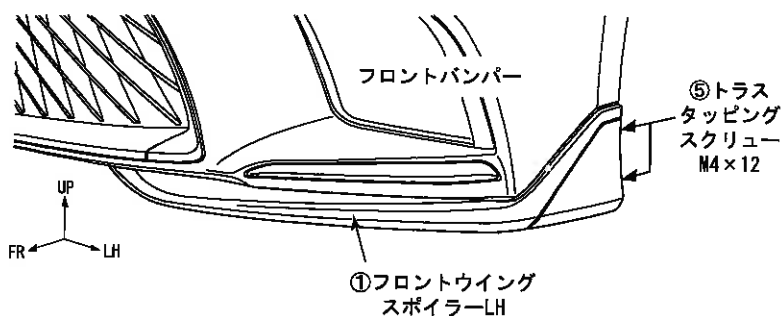
アドバイス

- ・両面テープの圧着力は500kPa (5kgf/cm²) 以上で行なって下さい。

重要

2. 浮き、剥がれ、傷等が無い事を確認し、再圧着する。
3. 全てのマスキングテープを剥がす。

(14) 取り付け



LH図示

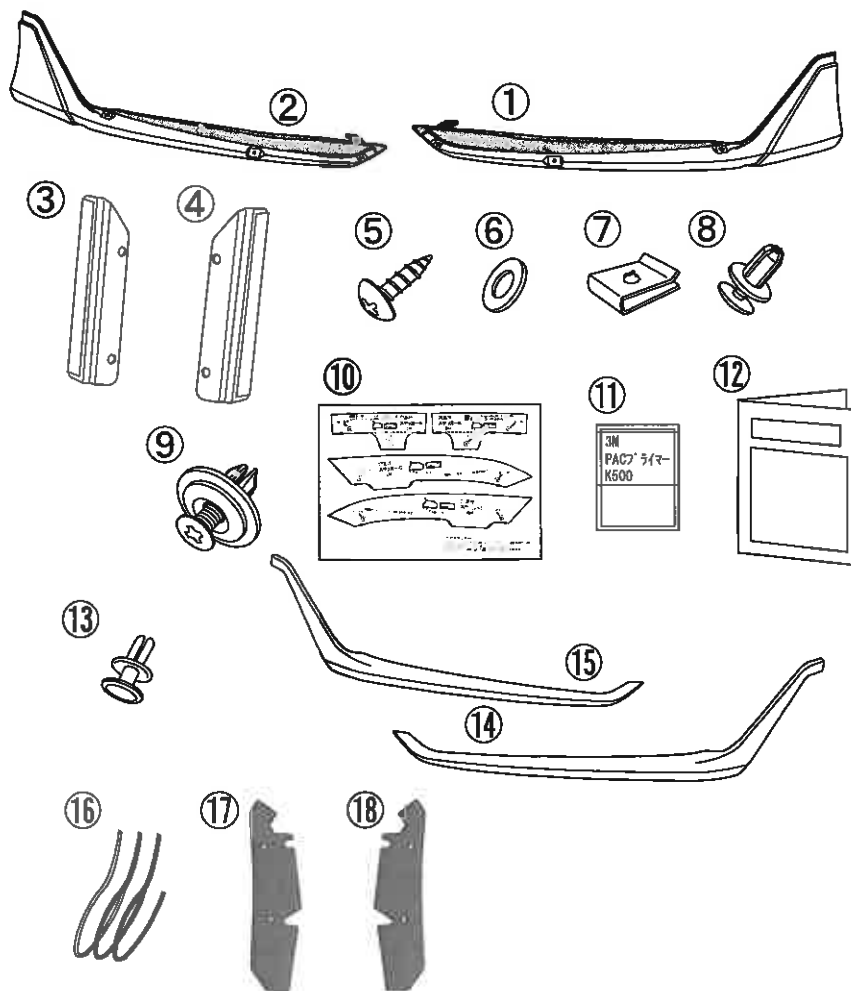
※RHも同様

取付ビスを本締めする (2カ所)

1. 全ての両面テープ接着面を3時間後に全て本圧着する。
2. 全てのビスを本締めする。(2カ所)

フロントウイングスポイラー素地品の塗装手順

構成部品



No.	品 名	個数
①	フロントウイングスポイラー-LH	1
②	フロントウイングスポイラー-RH	1
③	インナー-LH	1
④	インナー-RH	1
⑤	トラスタッピングスクリューM4×12	4
⑥	ワッシャーM4	4
⑦	JナットM4	4
⑧	クリップ	2
⑨	スクリベット	6
⑩	穴あけステッカー	1
⑪	PACプライマー-K500	1
⑫	取付要領書	1
⑬	クリップ(小)	2
⑭	メッキパーツ-LH	1
⑮	メッキパーツ-RH	1
⑯	エンドモール	1 ※左側：1 ※右側：1
⑰	ブラックアウトステッカー-LH	1
⑱	ブラックアウトステッカー-RH	1

⑯エンドモール推奨使用色

色番号	色 名 称	モール色
083	ホワイトノーヴァガラスフレーク	ライトグレー
085	ソニッククォーツ	ライトグレー
1J2	ソニックシルバー	ダークグレー
1J7	ソニックチタニウム	黒
1K2	マンガンラスター	黒
212	ブラック	黒
223	グラファイトブラックガラスフレーク	黒
3R1	レッドマイカクリスタルシャイン	黒
3U3	ソニックアゲート	黒
4U7	スリークエクリュメタリック	ダークグレー
4X2	アンパークリスタルシャイン	黒
8X1	ヒートブルーコントラストレイヤリング	黒
8X5	ディープブルーマイカ	黒

(1) 塗装作業

1. 塗装面の汚れ、ゴミ、ホコリをウェスで取り除き、必ず脱脂を行なう。



アドバイス

- ・ABS材は溶剤に弱いため、脱脂は手早く行ない、十分溶剤を揮発させてから次の作業を行なって下さい。
- ・もし、ペーパー等で素材を研磨する場合は、必ずペーパーの番手を#600以上で完了して下さい。

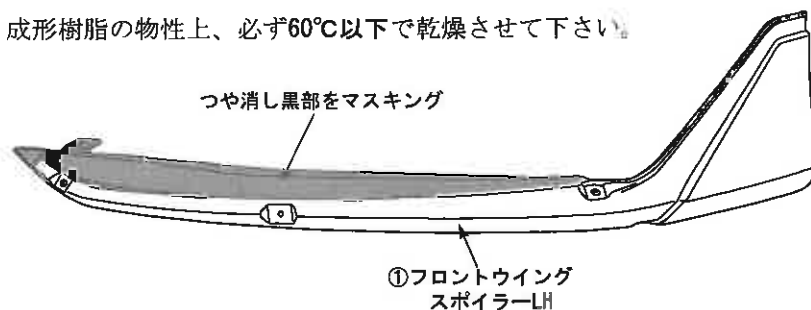
2. 製品のつや消し黒塗装部、両面テープ部をマスキングする。

3. 上塗り塗装を行なう。(本品の材質はABSです。)

注記：上塗り用の塗料はウレタン系をご使用下さい。

4. 乾燥

注記：乾燥温度は、成形樹脂の物性上、必ず60℃以下で乾燥させて下さい。



(2) メッキパーツの取り付け

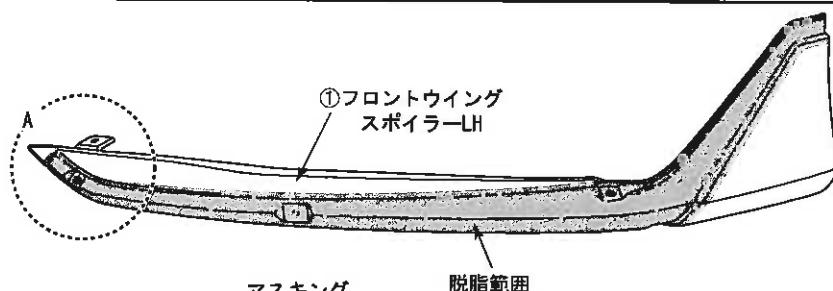
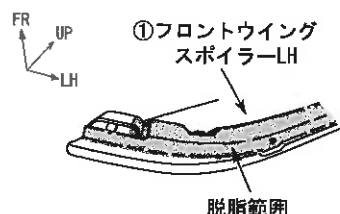
- ①フロントウイングスポイラーLHの⑭メッキパーツLHを取り付ける下図の部を脱脂する。
- プライマー塗布の為に、①フロントウイングスポイラーLHの図示位置に、マス킹テープでマス킹し、図示部に⑩PACプライマー-K500を塗布する。
- 塗布後マス킹テープを全て剥がす。



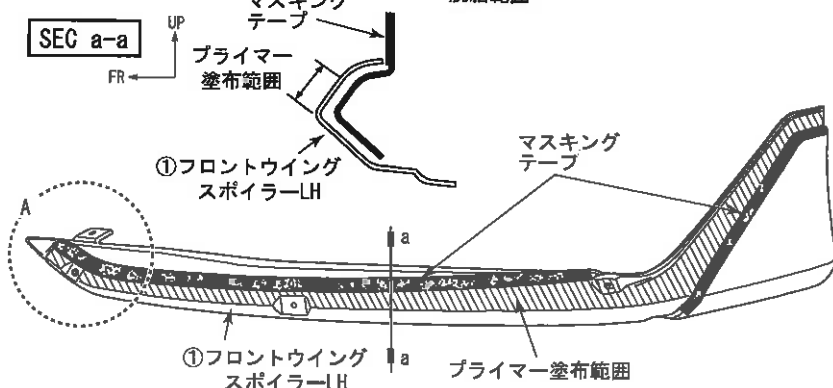
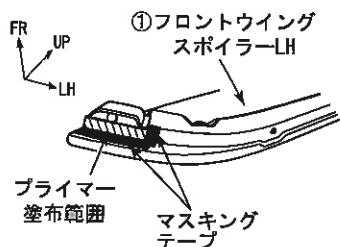
アドバイス

- ⑩PACプライマー-K500は①フロントウイングスポイラーLH取り付け時に再使用します。揮発性が高いので、速やかに袋に戻し揮発を抑えて下さい。
- ⑩PACプライマー-K500は特に白色塗装面を黄変させますので、マス킹するか、はみ出したプライマーは、アルコール等で拭き取って下さい。
- ⑩PACプライマー-K500塗布後は、常温で10分以上放置し乾燥させて下さい。

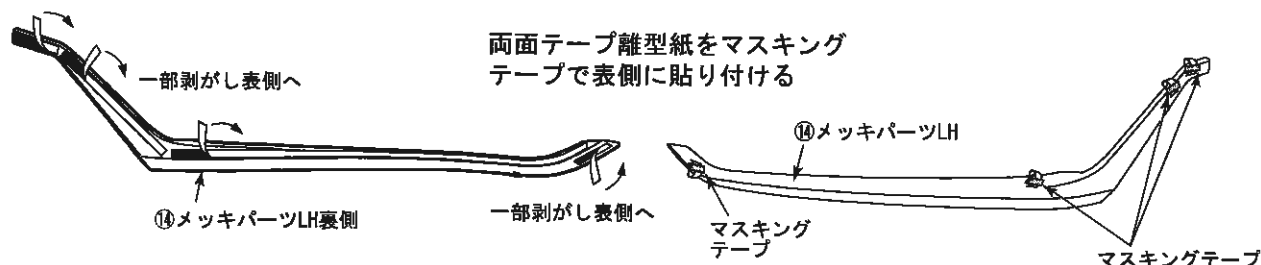
A部下面視



A部下面視



- ⑭メッキパーツLH裏側の両面テープ離型紙を一部剥がし、表面に折り返してマス킹テープで貼り付ける。

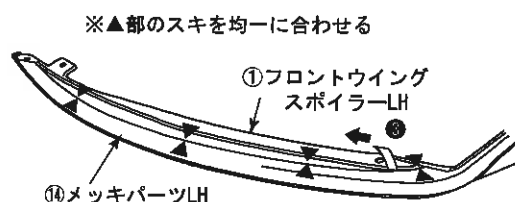
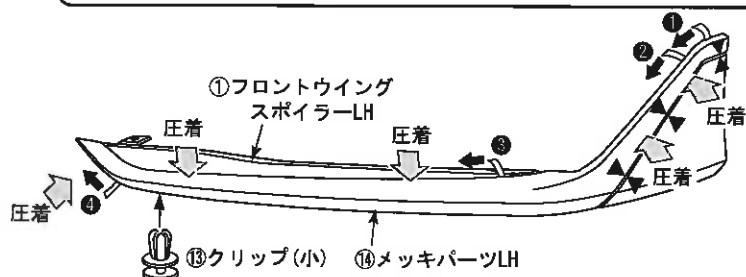


- ⑭メッキパーツLHを①フロントウイングスポイラーLHにあてがい、下面を⑬クリップ(小)で固定する。(1カ所)
- ⑭メッキパーツLHの両面テープ離型紙を図示①～④の順に抜き取りながら圧着する。



アドバイス

- 両面テープの圧着力は500kPa (5kgf/cm²)以上で行なって下さい。
- 圧着は表面と裏面より挟み込むようにして確実に圧着して下さい。



(3) エンドモールの貼り付け作業

- ⑩エンドモールを貼り付ける部分を脱脂し、⑪PACプライマー-K500を塗布する。

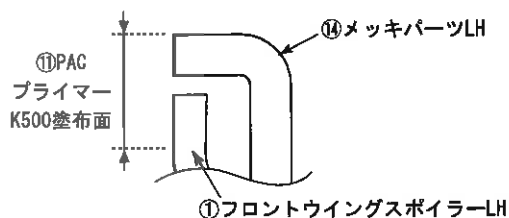


アドバイス

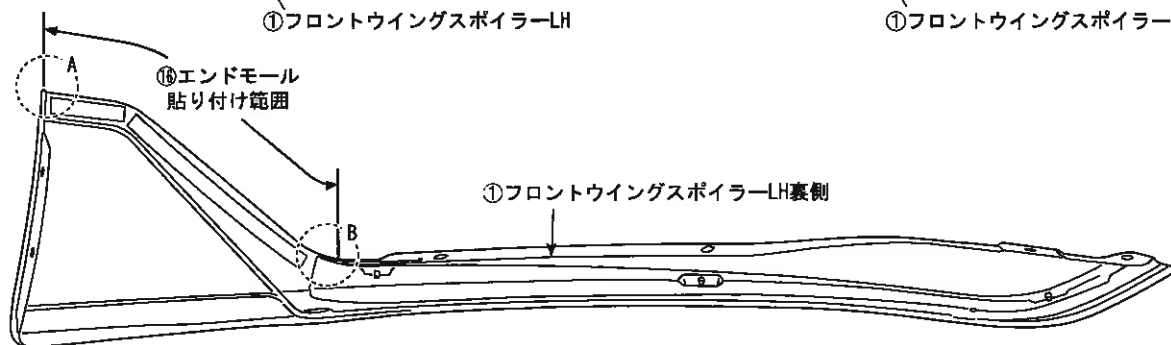
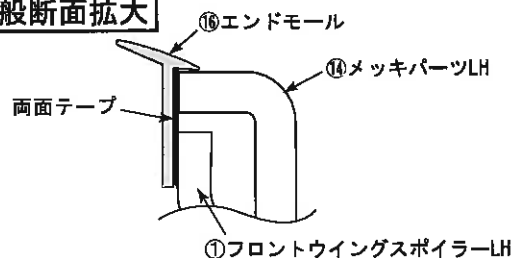
- ⑪PACプライマー-K500は特に白色塗装面を黄変させますので、マスキングするか、はみ出したプライマーは、アルコール等で拭き取って下さい。
- ⑪PACプライマー-K500塗布後は、常温で10分以上放置し乾燥させて下さい。

- 下図の要領で⑩エンドモールを貼り付ける。

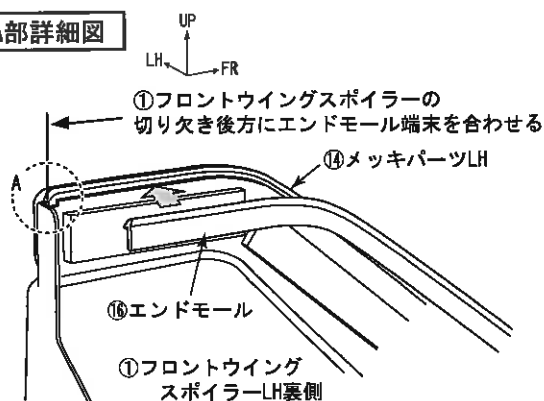
一般断面拡大



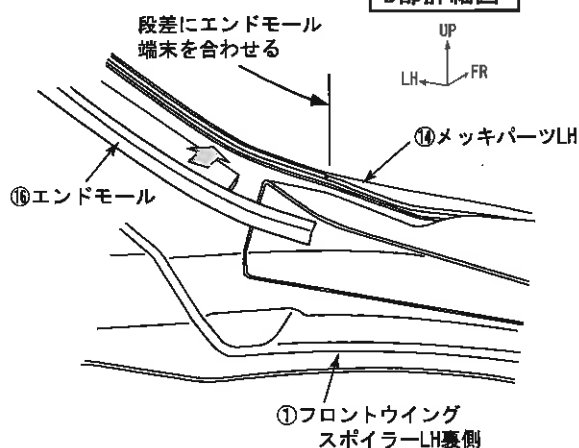
一般断面拡大



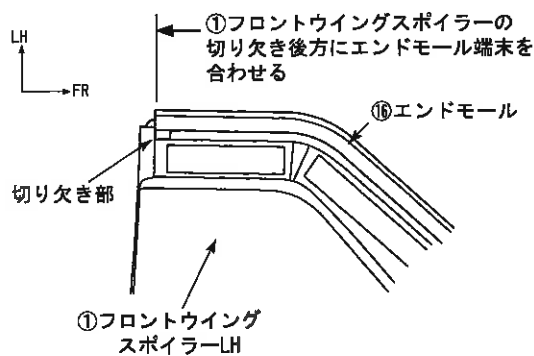
A部詳細図



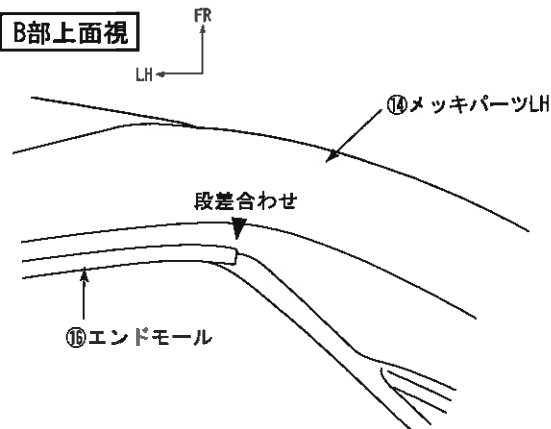
B部詳細図



A部内面視



B部上面視



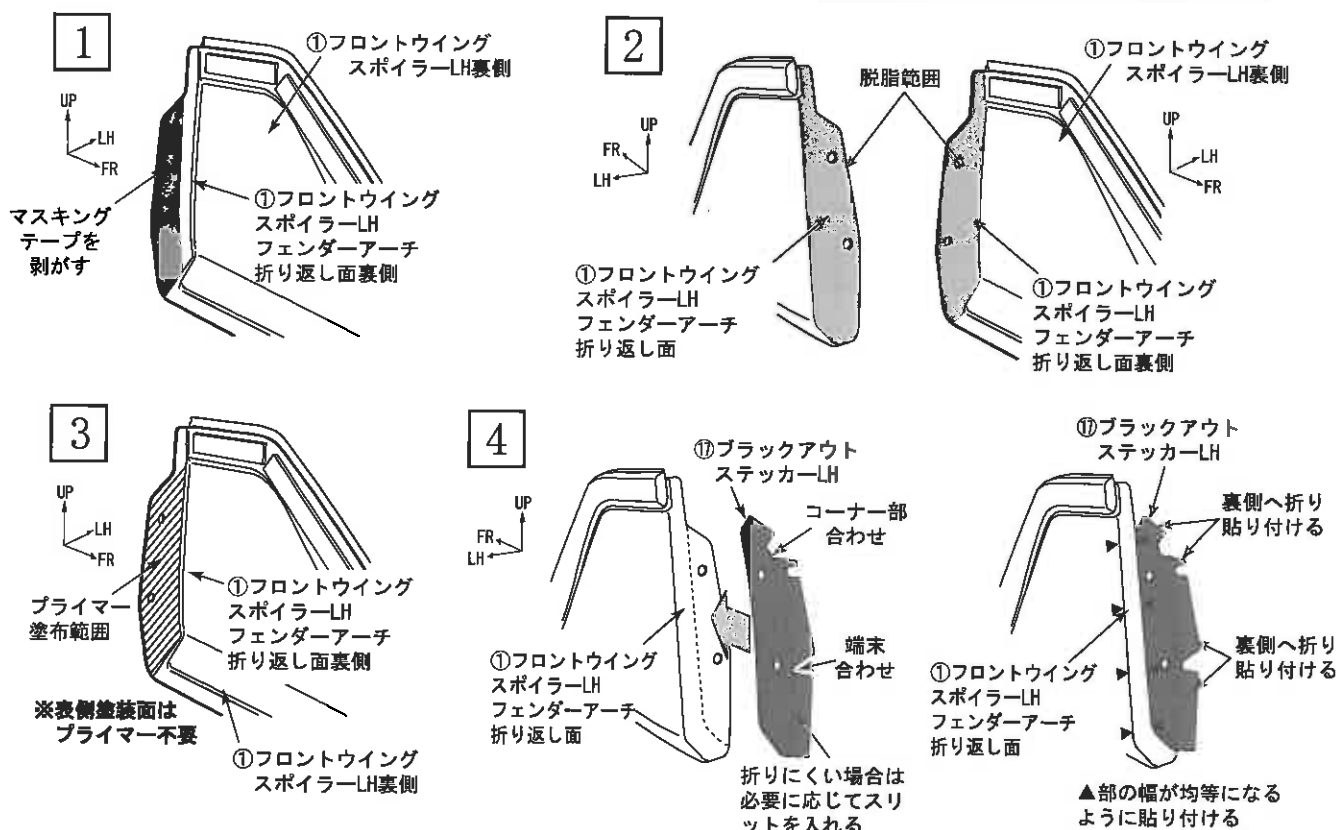
(4) ブラックアウトステッカーの貼り付け作業

1. 塗装後、図示の①フロントウイングスポイラーLHフェンダーアーチ折り返し面裏側のマスキングテープを剥がす。
2. 下図 脱脂部を脱脂する。
3. 図示部に①PACプライマーK500を塗布する。(図示斜線部、塗装面は不要)
4. 塗装面を脱脂後、①フロントウイングスポイラーLHフェンダーアーチ折り返し面に⑦ブラックアウトステッカーLHを図示の要領で合わせて貼り付ける。



アドバイス

- ・①フロントウイングスポイラーフェンダーアーチ折り返し面裏側のマスキングテープは、意匠面塗装時のミスト被り防止用のものなので、塗装前に剥がさないように注意して下さい。

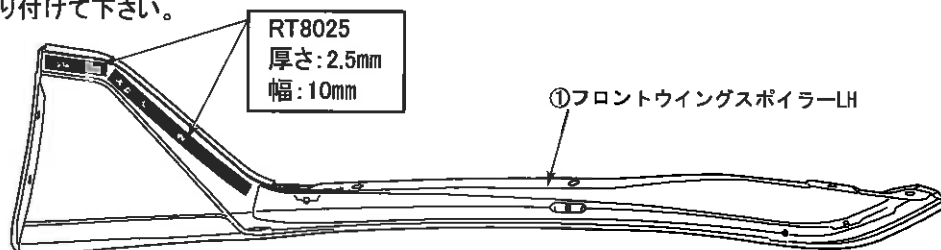


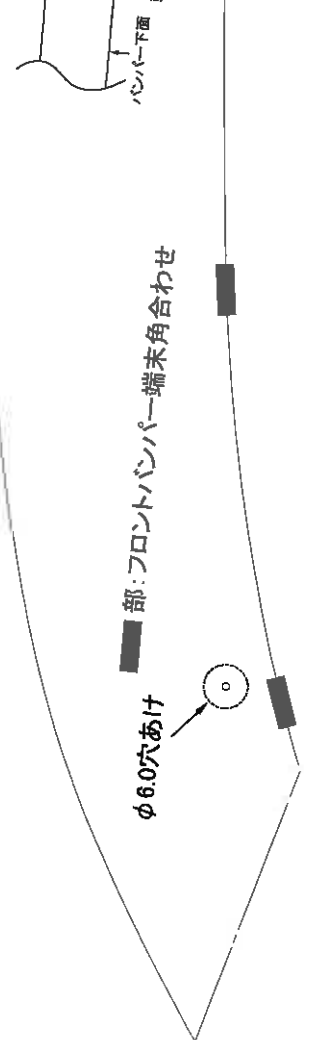
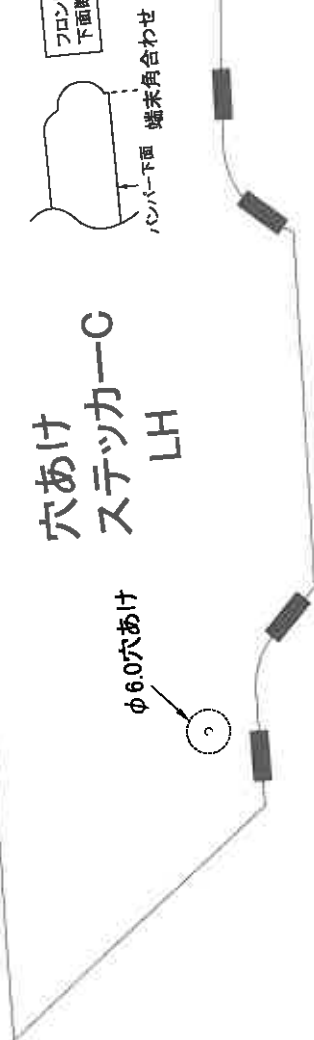
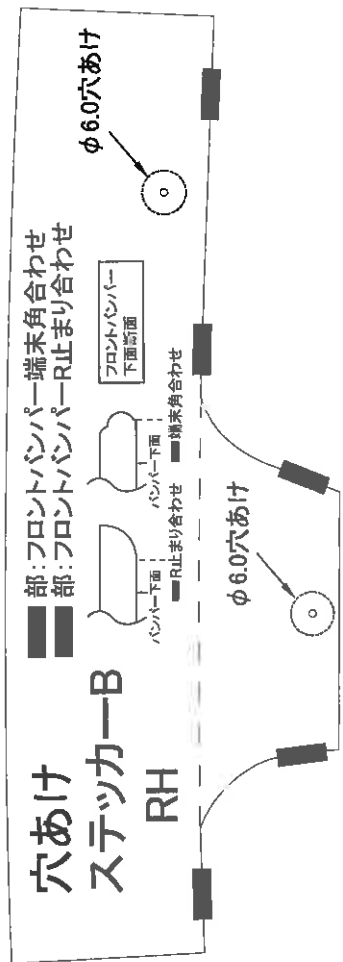
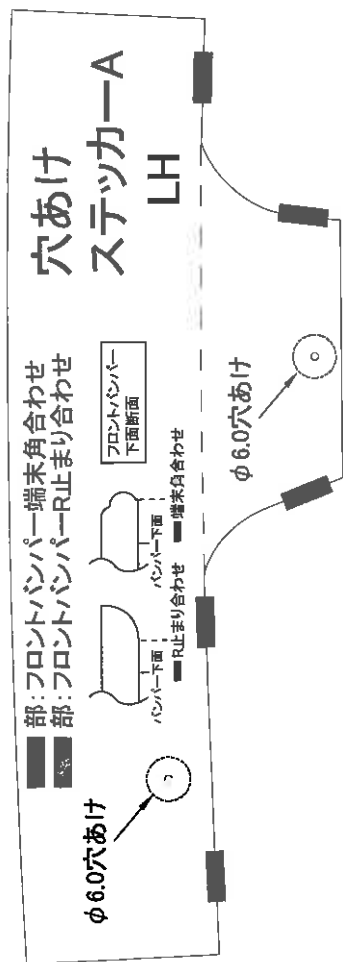
アドバイス

- ・⑦ブラックアウトステッカーLHを貼り付ける際、気泡、ゴミ等が入らない様に注意して下さい。
- ・⑦ブラックアウトステッカーLHの裏側に折り返してない部分からボディ色が見える場合は、つや消しブラックでタッチアップ塗装して下さい。

参考

1. 補修キット(品番:D2539-54810)を使用してフロントウイングスポイラーLHの取り付けを行なう際は、下図を参考に両面テープを選択し、貼り付けて下さい。





穴あけステッカー

LS500/LS500h "F SPORT PARTS (MODELLISTA)" フロントウイングスポイラー
穴あけステッカー (品番: D2531-54810-XX)
車両フロントバンパーに貼り付け 部を指示位置に合わせます。